リウマチ性疾患・膠原病

臨床医学各論 P. 275～283

臨床医学各論　リウマチ性疾患・膠原病　キーワード：関節リウマチ

はき 5-85　疾患と検査所見との組合せで誤っているのはどれか。

1. 痛　風　―　血清尿酸値上昇
2. 動脈硬化症　―　総コレステロール値上昇
3. 全身性エリテマトーデス　―　抗核抗体陽性
4. 関節リウマチ　―　ＬＥ細胞現象陽性

はき 8-73　尿酸の代謝障害が原因となる急性関節炎はどれか。

1. 関節リウマチ
2. 痛　風
3. 変形性関節症
4. 乾癬性関節炎

はき 9-77　膠原病でないのはどれか。

1. 痛　風
2. 全身性エリテマトーデス
3. 関節リウマチ
4. 皮膚筋炎

はき 11-77　関節リウマチでみられないのはどれか。

1. スワンネック変形
2. ボタン穴変形
3. デュピュイトレン拘縮
4. 尺側偏位

はき 12-80　関節リウマチと関係ないのはどれか。

1. 朝のこわばり
2. 関節の強直
3. 対称性関節腫脹
4. 関節血腫

はき 12-81　手根管症候群の原因とならないのはどれか。

1. 妊　娠
2. 甲状腺機能亢進症
3. 関節リウマチ
4. 糖尿病

はき 13-74　関節リウマチに合併しない変形はどれか。

1.　スワンネック変形
2.　ボタン穴変形
3.　マレット変形
4.　尺側偏位

はき 15-66　手根管症候群で誤っている記述はどれか。

1.　関節リウマチが原因となる。
2.　ティネル徴候が陽性となる。
3.　ファーレンテストは陽性となる。
4.　神経伝導速度は正常である。

はき 15-70　関節リウマチの血液検査所見で誤っているのはどれか。

1.　赤血球数減少
2.　ＣＲＰ陽性
3.　血小板減少
4.　赤沈値促進

はき 17-72　関節リウマチの関節外症状として適切でないのはどれか。

1.　間質性肺炎
2.　皮下結節
3.　血管炎
4.　陰部潰瘍

はき 20-71　疾患と検査結果との組合せで適切なのはどれか。

1.　関節リウマチ　－　CRP 値上昇
2.　悪性リンパ腫　－　フィラデルフィア染色体陽性
3.　全身性硬化症　－　HLA-B51 陽性
4.　悪性貧血　　－　ビタミン B6 欠乏

はき21-67　関節リウマチの関節内初期病変部位はどれか。

1.　靭　帯
2.　骨
3.　関節軟骨
4.　滑　膜

はき 22-68　関節疾患について正しいのはどれか。

1.　関節拘縮の原因は関節包内の骨・軟骨にある。
2.　変形性関節症は退行変性である。
3.　関節リウマチの原因は細菌である。
4.　関節強直の原因は関節包外の軟部組織にある。

はき 26-72　関節リウマチについて正しいのはどれか。

1. 男性に多い。
2. 関節のこわばりは夕方に多い。
3. 対称性の関節腫脹を認めることが多い。
4. 遠位指節間関節の腫脹を認めることが多い。

はき 28-77　「83 歳の女性、昨夜から左膝痛と 38°Ｃの発熱が出現 した。左膝関節に熱感、腫脹および膝蓋跳動を認める。関節液の偏光顕微鏡観察で異常を認めた。」最も可能性の高い疾患はどれか。

1. 化膿性関節炎
2. 関節リウマチ
3. 偽痛風
4. 変形性膝関節症

臨床医学各論　リウマチ性疾患・膠原病　キーワード：全身性エリテマトーデス

はき 1-75　ＳＬＥ（全身性エリテマトーデス）について誤っているのはどれか。

1. 慢性炎症性疾患である。
2. 中年で発症することが多い。
3. 赤沈促進がみられる。
4. 寛解と再燃増悪とを繰り返す。

はき 5-74　全身性エリテマトーデスの症状で適切でないのはどれか。

1. 蝶形紅斑
2. 関節痛
3. ホルネル徴候
4. レイノー現象

はき 5-85　疾患と検査所見との組合せで誤っているのはどれか。

1. 痛　風　―　血清尿酸値上昇
2. 動脈硬化症　―　総コレステロール値上昇
3. 全身性エリテマトーデス　―　抗核抗体陽性
4. 関節リウマチ　―　ＬＥ細胞現象陽性

はき 9-77　膠原病でないのはどれか。

1. 痛　風
2. 全身性エリテマトーデス
3. 関節リウマチ
4. 皮膚筋炎

はき 12-74　全身性エリテマトーデスでみられないのはどれか。

1.　皮下結節
2.　けいれん
3.　脱　毛
4.　口腔粘膜潰瘍

はき 16-76　全身性エリテマトーデスで誤っている記述はどれか。

1.　高脂血症を合併する。
2.　20～40 歳代の女性に好発する。
3.　関節痛がみられる。
4.　蝶形紅斑が特徴的である。

はき 19-73　全身性エリテマトーデスについて正しい記述はどれか。

1.　男性に多い。
2.　増悪と寛解を繰り返す。
3.　白血球が増加する。
4.　陰部潰瘍がみられる。

はき21-64　全身性エリテマトーデスについて正しい記述はどれか。

1.　血清γ-グロブリン値は低下する。
2.　末梢白血球数は減少する。
3.　補体価は高値となる。
4.　HLA-B51 が陽性である。

はき 24-59　全身性エリテマトーデスについて正しいのはどれか。

1.　関節変形がみられる。
2.　高齢女性に発症頻度が高い。
3.　血清補体価上昇を認める。
4.　白血球数減少がみられる。

はき 25-70　全身性エリテマトーデスについて誤っているのはどれか。

1.　女性に多い。
2.　白血球が増加する。
3.　抗核抗体が陽性である。
4.　蝶形紅斑を認める。

臨床医学各論　リウマチ性疾患・膠原病　キーワード：全身性硬化症

はき 14-81　疾患と症状との組合せで正しいのはどれか。

1.　全身エリマトーデス　―　ヘリオトロープ疹
2.　ベーチェット病　―　陰部潰瘍
3.　皮膚筋炎　―　仮面様顔貌
4.　全身性硬化症　―　ブドウ膜炎

はき 20-71　疾患と検査結果との組合せで適切なのはどれか。

1.　関節リウマチ　－　CRP 値上昇
2.　悪性リンパ腫　－　フィラデルフィア染色体陽性
3.　全身性硬化症　－　HLA-B51 陽性
4.　悪性貧血　　－　ビタミン B6 欠乏

はき 22-66　全身性硬化症(強皮症)でみられるのはどれか。

1.　出血傾向
2.　ブドウ膜炎
3.　肺線維症
4.　リンパ節腫脹

臨床医学各論　リウマチ性疾患・膠原病　キーワード：ベーチェット病

はき 3-76　ベーチェット病について正しい記述はどれか。

1.　アフタ性潰瘍ができる。
2.　眼の症状はない。
3.　外陰部は正常である。
4.　高齢者に多く発症する。

はき 8-88　眼疾患について正しい組合せはどれか。

1.　白内障　　―　ブドウ膜炎
2.　ベーチェット病　―　色覚異常
3.　網膜色素変性症　―　水晶体白濁
4.　緑内障　　―　眼圧亢進

はき 14-81　疾患と症状との組合せで正しいのはどれか。

1.　全身エリマトーデス　―　ヘリオトロープ疹
2.　ベーチェット病　　―　陰部潰瘍
3.　皮膚筋炎　　―　仮面様顔貌
4.　全身性硬化症　　―　ブドウ膜炎

はき 18-71　ベーチェット病の特徴的な<u>症状でない</u>のはどれか。

1.　ブドウ膜炎
2.　中耳炎
3.　口腔内アフタ性潰瘍
4.　陰部潰瘍

はき 19-72　ベーチェット病について正しい記述はどれか。

1.　高齢者に多い。
2.　病的骨折がみられる。
3.　ブドウ膜炎がみられる。
4.　ビタミン B_{12} の不足が原因である。

はき21-65　疾患と症状との組合せで正しいのはどれか。

1. 再生不良性貧血 ――― ハンター舌炎
2. 悪性リンパ腫 ――― レイノー現象
3. 皮膚筋炎 ――― 陰部潰瘍
4. ベーチェット病 ――― 口腔内アフタ性潰瘍

臨床医学各論　リウマチ性疾患・膠原病　キーワード：多発性筋炎・皮膚筋炎	

はき 9-77　膠原病でないのはどれか。

1. 痛　風
2. 全身性エリテマトーデス
3. 慢性関節リウマチ
4. 皮膚筋炎

はき 14-81　疾患と症状との組合せで正しいのはどれか。

1. 全身エリマトーデス　―　ヘリオトロープ疹
2. ベーチェット病　―　陰部潰瘍
3. 皮膚筋炎　―　仮面様顔貌
4. 全身性硬化症　―　ブドウ膜炎

はき21-65　疾患と症状との組合せで正しいのはどれか。

1. 再生不良性貧血 ――― ハンター舌炎
2. 悪性リンパ腫 ――― レイノー現象
3. 皮膚筋炎 ――― 陰部潰瘍
4. ベーチェット病 ――― 口腔内アフタ性潰瘍

はき 23-60　皮膚筋炎でみられるのはどれか。

1. ヘリオトロープ疹
2. コプリック斑
3. スワンネック変形
4. ソーセージ様手指

臨床医学各論　リウマチ性疾患・膠原病　キーワード：多発動脈炎	

臨床医学各論　リウマチ性疾患・膠原病　キーワード：食物アレルギー	

臨床医学各論　リウマチ性疾患・膠原病　キーワード：血清病	